

ガスクロマトグラフ

1. 装置の概要

ガスクロマトグラフ (Gas Chromatograph) は、気体を移動相とし、カラムに保持された固定相と試料の相互作用によって混ざり合った複数の成分を個々の成分に分離、検出する分析装置です。通常 400°C 程度までの温度で気化する化合物に含まれる特定の成分を定性、定量分析します。

2. メーカー名・装置名称

Agilent Technologies
Agilent 7820A



3. 用途

有機化合物などの多成分混合分析、定性分析、定量分析など

4. 仕様・構成

| | |
|--------------|-----------------------|
| 使用温度 : | 室温 + 8 ~ 350°C (100V) |
| 温度設定値の最小単位 : | 1°C |
| 最大昇温レート : | 30°C/min (100V) |
| 最大分析時間 : | 999.99 分 |
| 昇温プログラム : | 5 段 |